

■(東七条院)藤原温子 歌人。宇多天皇の女御になるも皇子で**きず**，天皇讓位で皇太夫**人**とされ，後宮歌壇の中心になった。
ふじわらのおんし
藤原良房没・ 872 = 操子女王を母に，太政大臣藤原基経の三女に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 881 = **9歳**：

宇多天皇即位 887 = 15歳：
阿衡の儀終・ 888 = 16歳：***参内し，更衣から女御に進む。**

基経関白辞任 890 = **18歳**：この年皇女の均子内親王が生まれたが，

宇多天皇一家はすぐれた文人に恵まれ，歌合・管弦の宴など寛平の文事の記録は多い。

皇子は生れず，立后もしなかったが，

宇多上皇・ ・ 897 = 25歳：***この年即位した醍醐天皇の継母・養母として皇太夫人に上り，即日職官任命があった。**
・ ・ ・ ・ ・ 898 = 26歳：職に賜る恩典の一部辞退を再び申し出ている。上皇と共同主催の「朱雀院女郎花合」があり，
時平左大臣・ 899 = **27歳**：
温子の女房に歌人の伊勢が仕えるなど，当代文事の一端を担う中宮として活躍したが，
菅原道真左遷 901 = 29歳：
荘園整理令初 902 = 30歳：当時流行の屏風歌を紀貫之に詠進させた一首が「拾遺集」「続古今集」「扶木抄」にそれぞれ載っており，

古今和歌集・ 905 = 33歳：「古今集」に温子の歌もある。

唐滅亡・ ・ ・ 907 = 35歳：宇多上皇に先立ち，東七条宮で**没した**。
遺令によって葬司を置かず，素服・挙哀を停止した。七条皇后と呼ぶ。